事業所自己評価シート

職員による自己評価

A環境面

- ・職員配置については、不足を感じている。
- ・スペースは大人数になると窮屈に感じることもある。
- ・情報の伝達には課題がある。
- B児童への支援内容
- ・活動内容については、検討が必要。
- C関係機関との連携
- ・可能な範囲で実施しているが、まだ不十分であり、課題もある。
- D保護者への説明責任・信頼関係
- ・様子や課題についての情報共有、相談等については大切に行ってきている。

E非常対応

・マニュアルについては玄関に掲示し、避難訓 練実施の報告は通信にて行っている。

保護者による評価

A環境面

・スペース、人員配置共に概ね満足。

B児童への支援内容

- ・ニーズや課題を分析した上で計画書が作成されていると感じている。
- 外での活動もあったら良い。
- ・地域の子どもたち等との交流はできていない が、あまり望んでいない。
- C事業所からの情報発信
- 通信等での情報発信に概ね満足。
- ・以前行ったおやつの試食会は良かった。
- ・様子や課題についての情報共有、相談、子ど もや保護者との意思疎通については概ね満足。

D非常対応

・掲示しているものを確認してくれている方もいる。



事業所内での分析

【共通点】

保護者との様々な情報共有、相談、子どもや保護者との意思疎通、活動内容の周知については満足度が高い。

子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているとスタッフも 保護者も感じている。

【相違点】

スペース、活動内容の工夫については、保護者の満足度は高いがスタッフは課題があると感じている。 人員配置について、保護者は概ね満足しているが、スタッフからは課題があるとの指摘が出ている。

分析・検討してみて…

事業所の強み

子どもや保護者との意思疎通、相談・助言を 丁寧に実施している。

子どもの様子や課題についての情報共有については、送迎時や連絡帳などで丁寧に行っている。

様々な取り組みについては通信等での発信を 行うことができている。

事業所の改善点

人員配置について改善が必要である。 新型コロナウイルスの影響で外出などのイベントやペアレントトレーニングを行うことができなかった。

以上については検討が必要である。

今年度については、新型コロナウイルスの影響が大きく、様々なイベントを開催することができなかった。今後の状況によるが、安全に最大限の配慮をしながら再開をすることができるか検討を行う必要がある。

事業所の改善への取り組み

人員配置については、すでに新しいスタッフを増員している。今後は、スタッフの育成を行いながら、 活動を行っていく。

新型コロナウイルス感染拡大の状況を見て安全への配慮を最大限に行いながら、子どもたちが楽しめるイベント等を再開していくことができるように検討をしていく。

情報の発信については、通信、ブログ、お手紙などで積極的に伝えていく。

安全配慮を行いながら、ペアレントトレーニングを開催することができるように検討をしていく。

~自己評価を行っての事業所としての感想など~

意思疎通や情報共有、相談・助言については、皆様にご満足をいただけている様子で、よろこびとして大切にしてきたことをご評価いただけたのではないかと思います。また、多くの皆様がよろこびに来ることを楽しみにしていてくださることを大変嬉しく感じました。今後とも、変わらずに歩んでいきたいと思います。今年度は、新型コロナウイルスの影響で様々なイベントを実施することができませんでした。しかしながら、皆様のご理解とご協力のお陰で、感染者が出ることなく過ごすことができております。心より感謝申し上げます。これからも

安全に最大限の配慮を行いながら、子どもたちが楽しく様々な経験をすることができるように検討をしてい

事業所名よろこび担当者小林 真起子